

記念講演会

みちのくのイコン画家

近岡善次郎



2024. 1. 14 (日) 14:00 - 15:30 (13:30開場予定)

西洋美術史の研究者である元木幸一氏を講師に招き、滞欧中、近岡善次郎に多大な影響を与えた聖母子像の変遷についてお話いただきます。あわせて、近岡が手がけたガラス絵イコンや「東北の母子像」の魅力にも迫ります。

場所 山形美術館 3階ホール

料金 無料〔先着80席、当日の入館料が必要です〕

講師 元木幸一氏〔山形大学名誉教授、美術史家(西洋美術史)〕

元木幸一(もとき こういち)略歴

1950年宮城県生まれ。1977年東北大学大学院文学研究科博士課程前期終了。1981年山形大学教養部に着任。同大学人文学部教授を長年勤め、2016年より同大学名誉教授。専門は北方ルネサンス美術史。著訳書に『西洋絵画の巨匠 12 ファン・エイク』『ルネサンス美術館』(共著)、H・ベルティング『美術史の終焉?』、M・フリートレンダー『ネーデルラント絵画史』(共訳)、『笑うフェルメールと微笑むモナリザ』など。



山形美術館
山形市大手町1-63 tel.023 622 3090
www.yamagata-art-museum.or.jp